令和4年度 『すぽ・まい』あさひが丘 放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果



公表:令和5年3月31日

		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	(- 1)	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切で あるか	\bigcirc			運動スペース(指導訓練室)は定員10名の施設基準(24.7㎡)の約6.8倍(167.1㎡)の広さを確保しており、広く動き回れるように、また、柱や間仕切りをなくしています。角にはコーナーガードを設置しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	\bigcirc			職員配置基準数および定められている有 資格者数を上回って運営しております。	
		事業所は、清潔で心地よく過ごせる環境になってい るか				日々の清掃と、週次、月次で清掃ルーティンを組んでいます。 加えて、年2回のカーペット・エアコンの特別清掃を実施しています。クレベリンを設置したり、換気・器具・指導員のマスク着用やアルコール除菌の徹底で感染症の予防に努めています。また、室温・湿度を季節や療育時間内の状況に合わせて細めに調整しております。	
	4	事業所は、子どもの活動に合わせた空間となってい るか	\bigcirc			運動が特徴の療育を行うためのスペー ス、器具を充実させています。	
		業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	\bigcirc				
		保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか					
業務改善	7	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペー ジ等で公開しているか				利用者へ結果をお渡しし、ホームページ にも掲載しております。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善 につなげているか					地域民生委員に依頼中ですが、今回の評 価公開には間に合っておりません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保 しているか	\bigcirc			近隣2施設合同で毎月研修会を実施。	
	110	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の二ー ズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイ サービス計画を作成しているか	\bigcirc			『すぽ・まい』の特徴である運動面を中心に保護者のニーズと必要と感じるものを擦り合わせ作成しています。	
		子どもの適応行動の状況を図るために、標準化され たアセスメントツールを使用しているか	\bigcirc			個別記録表を用いて、施設利用時の取り 組み状況を記録、共有しています。	
	12)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	\bigcirc			曜日ごとの運動療育担当が原案を作成し、指導員ごとの役割を確認しています。	
	(13)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか				曜日ごとの運動療育担当を月ごとに変更したり、同じ運動効果でも違う種目を取り入れ変化をつけています。	
適切	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜 組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成して いるか	\bigcirc			職員でミーティングを行い、その子の課 題を見つけて児童発達支援計画を立てて いる。	
な支援の		支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行 われる支援の内容や役割分担について確認している か				当日利用の児童の情報は共有されており、運動については必ず話し合っている。運動以外の支援については支援ミーティングで確認しています。	
提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日 行われた支援の振り返りを行い気づいた点等を共有 しているか	\bigcirc			個別記録表に記載とともにミーティングを行い、情報共有するとともに、日誌にも記録しています。	
	77	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	\bigcirc			日々もれなく、個別記録表に記録してお り、支援プランミーティングで活用して います。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービ ス計画の見直しの必要性を判断しているか	\bigcirc			児童ごとの支援プランミーティングを行い、保護者のニーズと擦り合わせています。	
		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて 支援を行っているか				①自立支援と日常生活の充実のための活動 ②創作活動 ③地域交流の機会の提供 ④余暇の提供 それぞれの組み合わせで支援を行っています。	

令和4年度 『すぽ・まい』あさひが丘 放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果



公表:令和5年3月31日

		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画 していいるか				施設を代表する管理者	
	21)	学校との情報共有(年間行事・行事予定等の交換、 子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の 対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行ているか				学校から時間割や年間予定表をいただい たり、保護者と連絡を密にして行事予定 や送迎予定の確認をしています。	
	22	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか					まだ対象者がおらず、その状況がないので行っていませんが、今後そのような状況になれば行います。
	33	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	\bigcirc			他の事業所を利用している子どもの支援 プランは情報共有したり、支援センター 主催や自立支援協議会主催の研修会に参 加しています。	
	24	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している か	\bigcirc			シフトを事前調整し、参加必須としています。	
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共有理解を持っている か	\bigcirc			送迎時や連絡ノート利用時の様子を共有 している他、気になることがあれば電話 でも伝え合っています。	
保護者への説明責		運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	\bigcirc				
	Ø	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか	\bigcirc				
	8	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催す る等により、保護者同士の連携を支援しているか		\circ			父母の会はなく、年次で行っている「すぽ・チャレ」(運動会)で顔を会すことがある程度。今後検討します。
	29	子どもや保護者からの相談について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	\bigcirc			利用時や送迎時、電話などで相談があった場合、すぐに管理者と情報共有するルールで、対応しています。送迎担当者は常にメモを持ち、聞き漏れのないようにしています。	
任等		定期的に会報等を発行し活動概要や行事予定、連絡 体制等の情報を子どもや保護者に対して発信してい るか				毎月1回、運動の様子画像なども掲載した会報をお渡ししています。	
	31)	個人情報に十分注意しているか				近隣2施設合同で行う月1回の会議・研修会で個人情報の取り扱いについて年次で研修を実施しています。	
		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか					
非常時等の対応	33	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員に周知しているか				近隣2施設合同で行う月1回の会議・研修会で月ごとにテーマを替えて研修を実施しています。	
		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか				職員研修は年に2回、子ども達は毎月1回、曜日を変え地震・火災避難訓練を実施しています。	
		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか				近隣2施設合同で行う月1回の会議・研修会で月ごとにテーマを替えて研修を実施しています。	
		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか					医師の指導書ではなく、フェイスシート・保護者からの聞き取りで対応しています。
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有して いるか	\bigcirc			日々の支援後のミーティングで確認共有するとともに、近隣2施設合同で行う月1回の会議・研修会で2施設分のヒヤリハットを共有しています。	